

4月に入ると新学期が始まり、新1年生などたくさんの子供たちが登下校を始める時期であり交通事故の危険性が高まります。

そこで今月は小学生の事故原因として1番多い「**飛び出し**」の事故が起きやすい場所や起こさないために気を付けたいことについて考えたいと思います。

1. 飛び出しが起きやすい場所、見逃しやすい場所

・学校付近、住宅街、通学路の標識や、スクールゾーンの表示がある場所は多くの子供が行動するので、安全に走行しましょう。また、背が小さいためスクールバスなどの障害物に隠れてしまい子供も左右確認をせずに飛び出してきました。飛び出してくるかもしれないという危険意識をもって安全に通行しましょう。

2. 横断歩道の手前は一番危険

・歩行者優先である横断歩道の手前では、減速・一時停止をしてから通行しましょう。特に右左折時に横断歩道を通行する際には、曲がってくる車を子供が認識できていない場合があるので、運転者が十分に注意しなければいけません。



3. 交通事故を起こさないために

・交通事故の加害者にならないために、運転の際には「車の影からなにか飛び出してくるかもしれない」といった危険予測をしっかりと行い、子供が多く行動する場所では、すぐに止まれるように徐行運転を行う等安全運転を心掛けましょう。

作成者：加藤 隼人

お客様と供に成長し、



すばらしい未来をつくる